

地域包括ケアの地区展開 令和6年度 成城 地区アセスメント

人口	面積 (k㎡)	人口 (人)	人口密度 (人/k㎡)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	年少人口 (人)	年少人口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数			高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者		
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率 (%)	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数 (人)	認定率 (%)	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付	
	2.261	23,200	10,261	6,076	26.19%	2,829	12.19%	10,708	2.17	4,338	1,828	1,278	1,232	40.51%	29.01%	1,201	19.77%	529	115	134	73
傾向																					
高齢者の増加が大きい。高齢化率（26.19%）、高齢者がいる世帯率ともに区内で最も高い。一方、介護保険認定者数や障害者手帳保持者はほぼ横ばいの傾向にある。年少人口は、微減で推移している。																					
地域活動	町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数				社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録者数	生活支援体制整備事業協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	主な活動団体とその取組内容									
			サロン	子育てサロン	ミニデイ												<成城地区10団体>法人格成城自治会、成城団地自治会、成城地区民生委員児童委員協議会、身近なまちづくり推進協議会、青少年成城地区委員会、日赤成城分団、ごみ減量・リサイクル推進協議会、成城地区社会福祉協議会、明るい選挙推進協議会成城ブロック、成城地区区民防災会議 ★成城地区自治会連合会は「災害に負けないまち 地区住民による防災事業（安否確認標識掲出等）」など、災害対策活動に取り組んでいる。 ★SSCKは、リタイア後の男性の居場所作り、男性の孤立課題の取り組んでいる。 ★成城8989ネットワークは、成城8丁目都営アパートを核に成城8・9丁目の地域での緩やかな見守り活動を行い、高齢者等の孤立課題の取り組んでいる。				
	2	4,606	13	12	1	0	0	18	31	7	3										
生活支援	地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護	障害者・児 通所系・共同生活介護等							
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム														
	2	1	2	0	1	0	1	2	2	0	1	7	4	○居宅支援事業者（ケアマネージャー）6 ○訪問介護（ホームヘルプサービス）9 ○訪問看護 7 ○通所介護（デイサービス）6 ★高齢者・子育て家庭とも、地域を頼らず自己解決する傾向。							
障害相談支援機関・相談支援事業所																					
医療機関、訪問看護等																					
成城木下病院、吉澤医院、照屋内科医院、高橋医院、河野医院、成城墨岡クリニック、小川内科・糖尿病クリニック、元山委員、とよしま内視鏡クリニック、みどりの森メンタルクリニック、成城内科、成城ハートクリニック、成城外科整形外科、成城せとぐちクリニック、成城水野クリニック 他 成城訪問看護ステーション、ソフィアメディ訪問看護ステーション 外																					

子ども・教育	児童館	成城さくら児童館、（上祖師谷ぱる児童館は関連）
	その他、児童施設	・明正小新BOP・千歳小新BOP ・教育相談室砧分室
	おでかけひろば	・木下の保育園おでかけひろば ・COTTON ・つくしんぼ保育園けやき広場
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	【区立】明正小学校、千歳小学校 【私立】成城学園初等学校、東京都市大学附属小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	【区立】砧中学校、（千歳中学校は関連） 【私立】成城学園中学校高等学校、東京都市大学附属中学校・高等学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	【都立】総合工科高等学校 【私立】科学技術学園高等学校、成城学園中学校高等学校、東京都市大学附属中学校・高等学校、成城大学
	保育施設	【区立】喜多見保育園 【私立】つくしんぼ保育園、はーとハウス保育園、鎌田のびやか園分園A・B・C、木下の保育園成城 外
	子どもに関するその他の事項	・まんぼう子ども食堂（こども食堂）
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	・イタル成城、砧ボランティアビューロー準備室
公共施設	図書館	
	地区会館、区民集会所など	砧区民会館（成城ホール）、砧総合支所区民集会所

住 まい ・ 環 境 ・ 防 災	<p>主な公園・緑道・広場</p> <p>・成城1丁目公園、成城1丁目西公園、成城3丁目緑地、明正公園、成城さくら公園、市民緑地、こもれびの庭、成城7丁目緑地、成城3丁目なかんだの坂市民緑地、神明の森みつ池特別保護区、成城みつ池緑地、成城みつ池北緑地、成城5丁目猪股庭園（猪股邸）、成城4丁目緑地、野川緑地広場、成城7丁目公園、成城7丁目北公園、成城8丁目広場、成城9丁目公園、祖師谷公園成城9丁目市民緑地、みんなの森、都立祖師谷公園</p>
	<p>土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）</p> <p>関東大震災後、成城学園の移転と、小田原急行鉄道の開通に合わせて開発された学園都市。現在も緑が多く武蔵野の面影を残している。住民間の取り決めから成城自治会にて「成城憲章」が制定され、住宅地の環境保全に取り組んでいる。国分寺崖線周辺は、急坂のため上下移動が難しいエリアがある。低層の住居系地域の割合が高い。</p>
	<p>交通の便に関する事項（鉄道・道路）</p> <p>○まちの中心に、小田急線の成城学園前駅があり、北と南に広がっている。 ○南側には世田谷通りが東西に通っており、北側には成城通りと成城六間通りが南北に通っている。 ○小田急線成城学園前駅を中心に南北ともバスルートが整っており区内移動に大きな不便はないが、バスルートから外れる東西の移動への要望はある。 ○駅周辺、主要道路などを通行する自転車事故が多くなっている。子育て世代を軸に、電動アシスト付き自転車が普及してきており、スピードの出し過ぎによる重大事故の危険性が危惧されている。</p>
	<p>産業に関する事項（買物・商店街などを含む）</p> <p>成城商店街振興組合、成城南商店会、成城コルティ（成城学園前駅の商業施設）</p>
	<p>防災 → 各地区の地区防災計画を参照</p>

地区ビジョン

みどりと文化の薫る学園都市 成城

課題、取組みの方向性

1. 都営成城8丁目アパートの高齢者等の孤立化が特に際立って深刻であり、周辺地域も含めた見守り活動を進めている。

2. 男性は現役時代に地域参加の機会が少ないことから、リタイア後に地域で孤立化してしまう傾向にあるため、楽しく活躍できる活動の場作りに取り組んでいる。

3. 災害時への備え・事業者との連携・住民同士の共助が必要である。教育機関が多く日中は若者が多い地域特性も活かして、子ども・若者・子育て世代とも繋がれる場を作っていく必要があるため、多世代が参加できる災害対策活動を進めている。

地区課題解決の取組み

参加と協働の地域づくりの取組み内容

地域行政推進計画に基づき、誰もが安心して住み続けられるまちづくり目指して取り組む。(SDGs目標11)

- ①地域包括ケアの一環として、「成城8・9丁目の地域住民と、近隣福祉施設等による緩やかな見守り活動」を展開している。コロナ禍も「ふらりと相談会」を継続し、顔の見える関係づくりなど見守り活動が定着してきた。若者を中心とした「お気軽カフェ」など多世代交流も含めた活動を進めている。
- ②成城に住むシニア男性の楽しい人生をサポートするための会議（居場所づくり）として継続しているSSCKでは、「成城男ディクラブ」の4つの部会ができて自主的に活動している。より多くの高齢男性が参加できるよう、テーマや手法を工夫していく。
- ③「この地域から1人の犠牲者も出さない」をスローガンとした成城地区区民防災会議では、地区防災活動を統一して取り組んでいる。
- ④緑の保全、環境への理解促進と健康増進の視点から、地区の魅力を再発見できるようなウォーカブルマップの制作に取り組むとともに、ウォーカブルマップを活用した事業を進める。